

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2020年日本陸上競技連盟規則および本大会規則に準じて行われます。
2. 選手・指導者・引率者など競技場に来場する人たちはガイドラインに従ってください。
3. 出場する競技のない日には、練習のための来場を禁じます。
4. 自分の競技時間に合わせて来場し、競技が終わり次第速やかに帰宅してください。
5. 参加同意書・体調管理チェックシート・ADカードのないものは、大会に出場（競技場に入場）することはできません。
6. レーン（コース）および試技順序は、主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
7. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

◎代理人による招集申告は認めません。なお、他種目を兼ねて出場する者で、招集時間に間に合わないような場合は、その事情を事前に競技者係および必要な審判員に申し出てください。出場を棄権する場合には、本人あるいは代理の者が競技者係に申し出てください。招集の時間は次のとおりです。

- ① 招集……**競技開始40分前**に競技者係の所に集合し、ナンバーカードの確認を受けてください。
この招集は、**競技開始30分前**に完了とします。この時間を過ぎた者は、競技に出場できません。
- ② 例外……**男子100m**については、**BCグループの招集開始時間を競技開始30分前と、競技開始20分前に完了**とします。この時間を過ぎた者は、競技に出場できません。
- ③ リレー……リレーのオーダー（出場者申告）の提出は、大会日程に記載されている時刻をもって締切りとし、以後の変更を認めません。オーダー用紙を提出しない場合にはリレー競技には参加できません。オーダー用紙は競技者係に提出してください。

8. アスリートビブスは胸・背部の両面に確実につけてください。ただし跳躍の選手は胸部のみでもかまいません。トラック種目では腰ナンバーも必要となります。右腰後ろにつけてください。
9. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一のユニホームを着用してください。
10. 競技用具（投てき用具等）は各自持参し、検査を受けて、使用許可を受けなければなりません。競技場の用具もできる範囲で貸し出します。
11. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男子	A組(1.55)	1.60	1.65	1.70	1.75	(以降B組と同じ)
	B組(1.70)	1.75	1.80	1.85	1.90	(以降3cm刻みで)
女子	A組(1.25)	1.30	1.35	1.40	1.45	(以降B組と同じ)
	B組(1.40)	1.45	1.50	1.55	1.60	(以降3cm刻みで)

※走高跳はA・B組の2組に分かれて競技を行います。

12. トラック種目の腰ナンバーは各自用意してください。なお**男子3000m**においても貸出はしません。東京陸上競技協会ホームページのスタートリストから、**レーン番を確認して各自で作成してください。**
13. 競技の進行上、男子3000mは12分、男子3000m障害は13分で打ち切りとします。打ち切り時にはピストルと放送で合図をします。すみやかにレースを中止してください。なお、打ち切りタイム1分前に最終周にかかっていない選手は、その時点で打ち切りとします。
14. 大会結果は、東京陸上競技協会公式ホームページ <http://toriku.or.jp> をご覧ください。
15. フィールド競技についてトップ8による6回の試技を実施します。
16. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止および暑さ対策のため、競技会を縮小して早い時間に終了できるようにしました。この意図をきちんと理解し、競技終了後は感染症罹患防止・健康のため、すぐに競技場を出るようにしてください。
17. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から**無観客試合**となっていますので、**保護者の来場はご遠慮ください。**
18. ゴミは各自持ち帰りとなります。
19. 競技写真・ビデオ等の撮影は許可を得た者のみとなります。